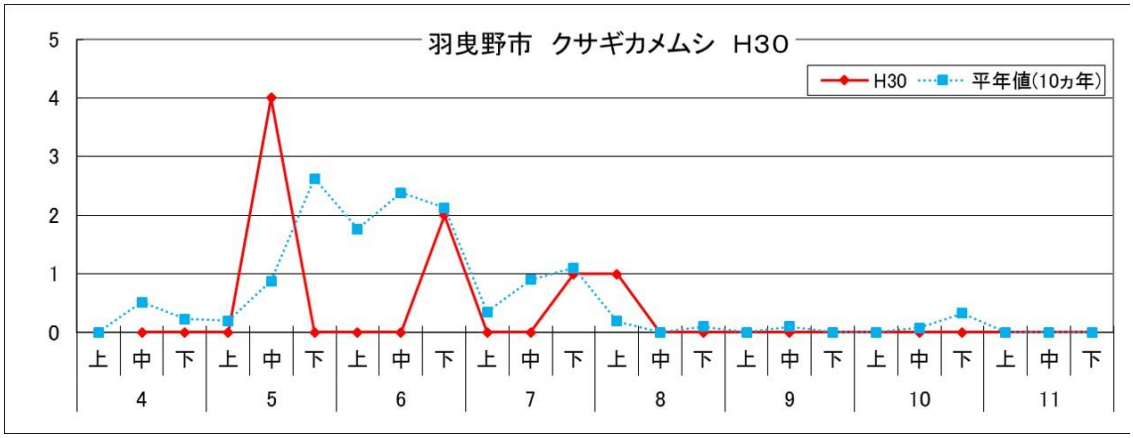
## H30 クサギカメムシ　フェロモントラップ

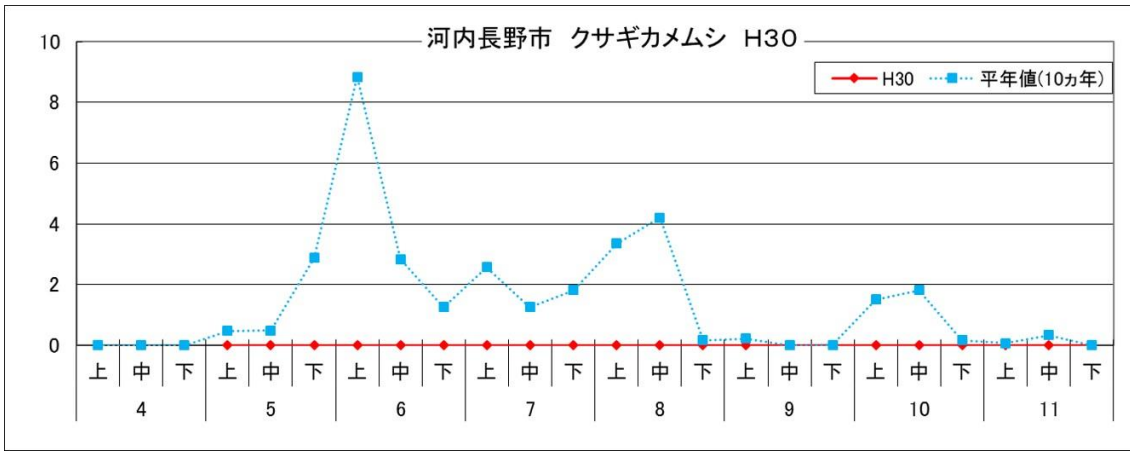
集合フェロモンを利用して発生量を調査しています。誘殺虫数が平年より増加した場合、果樹園への成虫飛来が多く、吸汁被害が発生することがあります。

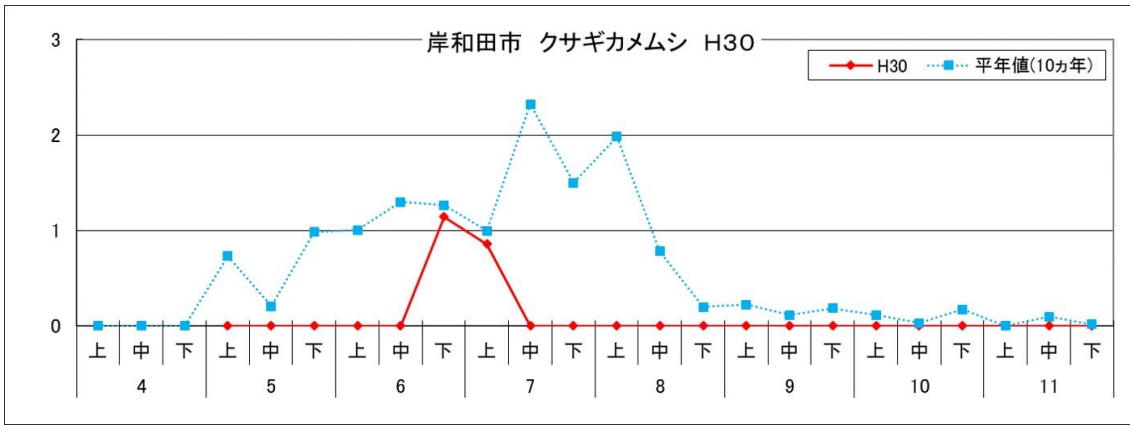
加害作物：もも、うめ、かき、発生量が多い場合にはぶどう、みかんなど

調査地点：羽曳野市、河内長野市、岸和田市

### 誘殺虫数(旬別)




岸和田市　クサギカメムシ　H30
H30
平年値(10ヵ年)
3
2
1
0
上
中
下
4
5
6
7
8
9
10
11